

10月4日 後期委員長を決める執行部面接

9月30日に行われた後期生徒会役員選挙。翌日には当選した後期執行部が発表され、すぐに各委員長の選出に取りかかりました。

新生徒会長の中根惟王さんを初めとする生徒会執行部は、委員長立候補者を募り、その後面接を実施して決定するという方法をとることとしました。

委員会の数は代議員会も含め「9」。立候補者は「17」。約二倍の狭き門です。単なる人選びにならぬよう、委員長としての意気込みはもちろん、その委員会の方向性や具体的な手立てなどの情報を、面接を通して収集しました。



立候補者が考えや思いを熱く語りました。

生徒が生徒を面接することを考えると、なれなれしい雰囲気生まれるのではないかという心配が生まれますが、実際はそんな心配は全く不要でした。真剣に質問する生徒会執行部、それに熱く誠実に答える委員長候補者たち。後期の生徒会活動もこうしたリーダーの手によって作られていくことを考えると、大きな期待が寄せられます。